

講義名称	卒業研究 I	担当教員名	福島 秀起
科目群	教養科目 (LA) CA1・CA2・DI1		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 必修	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CBLA2411

授業のキーワード	大人として・先生として・人として
授業の概要	「先生」としての意識と「大人」としての心構えの相違点。「先生」である前に一人の「人」として考える。上記を柱とした個々の人生観や気づきを多く持ち「自分と組織」を考えながら研究を深める。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析や私生活の見直し。 自分は完全な生き物ではない事を謙虚な気持ちで受け入れる。 人を認める勇気と子供に対する情熱感の向上

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	研究内容の進め方
2	「言葉」について	「幼稚園教育要領」を基に保育現場での具体的なエピソードを基に考える。
3	「人間関係」について	「幼稚園教育要領」を基に保育現場での具体的なエピソードを基に考える。
4	「表現」について	「幼稚園教育要領」を基に保育現場での具体的なエピソードを基に考える。
5	「環境」について	「幼稚園教育要領」を基に保育現場での具体的なエピソードを基に考える。
6	「健康」について	「幼稚園教育要領」を基に保育現場での具体的なエピソードを基に考える。
7	「個と集団」	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
8	保育のアンテナ	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
9	(私)生活習慣	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
10	情熱	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
11	偏見	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
12	平常心	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
13	ほうれんそう「報・連・相」	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
14	現場の歯車となる為に	一人ひとりの意見や想いを抽出しテーマ内容を深めていく。
15	支援児対応の考え方	

定期試験	実施しない
授業時間外学習	
評価方法	自己評価50%、自己評価を見て総合加算割50%
使用する教科書 (必ず購入してください)	なし
参考文献	個別対応